

# 大分川・大野川水系 自分事化に向けた取組

令和6年3月(書面会議)

大分川・大野川水系流域治水協議会

令和5年度  
大分川水系自分事化に向けた取組(案)

# 大分川水系流域治水協議会

計画：「水災害の自分事化」と流域に視野を広げることに係る令和5年度の取組計画を①②③の別に記入(横断可)

流域にも視野を広げる  
(自分のためにも、みんなのためにも)

### 連携活動

- 現場見学会を利用してダムの役割や効果、必要性を説明

### 教育活動

- 自主防災組織等からの依頼による防災講話や研修会等
- 小・中学校への防災教育・マイ・タイムラインを活用した出前講座
- 防災士のスキルアップ研修を開催

### 訓練活動

- 住民参加型の避難訓練を実施
- ハザードマップの周知および住民の水害・土砂災害リスクに対する理解促進の取組
- 情報伝達サービスによる災害情報の試験配信(大分市)

### 水防活動の支援

- 災害時の応援協定

### リスク情報等の提供

- 浸水想定区域、土砂災害警戒区域等を公表
- 総合的な防災マニュアル、洪水・土砂災害ハザードマップを更新・配布
- 河川監視カメラを設置、増設
- 緊急速報メールやLアラートを活用して市民へ情報提供
- メディアと連携による防災気象情報の提供

### 水災害対策の支援

- 住宅・事業所等における雨水貯留施設設置補助金の交付(大分市)
- 自主防災組織等が行う訓練や資機材購入にかかる経費の一部を補助(大分市)

### 流域治水の広報

- 「流域治水」紹介パネルの作成
- 市報による広報
- おおいた防災VR活用による防災意識の醸成

### 計画策定

- 要配慮者等の避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保
- マイ・タイムラインの作成、周知
- 立地適正化計画の改訂(防災指針の作成等)・公表(大分市)

## ①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

## ②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

## ③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

#2 大分川水系流域治水協議会

取り組み・主対象	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	
① 知る機会を増やす	◎水災害、流域治水の広報   地域   個人   企業・団体	おおいた防災VR活用による防災意識の醸成、市報による広報			「流域治水」紹介パネルの作成 ●
	◎連携活動   地域   個人	現場見学を利用しダムの役割等を説明			
② 自分事と捉えることを促す	◎リスク情報等の提供   地域   個人   企業・団体	浸水想定区域、土砂災害警戒区域等の公表、総合的な防災マニュアル、洪水・土砂災害ハザードマップを更新・配布			
		避難場所や経路等に関する情報を周知、市民への情報提供、メディア連携			
		河川監視カメラの設置、増設			
	◎教育活動   地域   個人	自主防災組織等からの依頼による防災講話や研修会等			
		小・中学校への防災教育、マイ・タイムラインを活用した出前講座			
		防災士のスキルアップ研修			
◎訓練活動   地域   個人	住民参加型の避難訓練				
	ハザードマップの周知および住民の水害・土砂災害リスクに対する理解促進			● 情報伝達サービスの試験配信	
③ 行動を誘発する	◎計画策定   地域   個人   企業・団体	要配慮者等の避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保			
		マイ・タイムラインの作成、周知			
		立地適正化計画の改訂（防災指針の作成等）・公表			● 公表
	◎水災害対策の支援   個人	住宅・事業所等における雨水貯留施設施設設置補助金の交付			
自主防災組織等への活動補助					
◎水防活動の支援   地域   個人   企業・団体	● 災害時の応援協定				

# 大分川水系流域治水協議会

結果報告： 具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる  
(自分のためにも、みんなのためにも)

### 連携活動

- ダムの役割等を説明する現場見学会を開催(31回、1,212人)



### 教育活動

- 自主防災組織等からの依頼による防災講話や研修会等(101回)
- 小中学校への防災教育・マイ・タイムラインを活用した出前講座(19回)
- 防災士のスキルアップ研修を開催(7回)



### 訓練活動

- 住民参加型の避難訓練を実施(3回)
- ハザードマップの周知および住民の水害・土砂災害リスクに対する理解促進の取組
- 情報伝達サービスによる災害情報の試験配信(1回)



### 水防活動の支援

- 災害時の応援協定

### 水災害対策の支援

- 住宅・事業所等における雨水貯留施設設置補助金の交付(8件)
- 自主防災組織等が行う訓練や資機材購入にかかる経費の一部を補助(91組織)

### 流域治水の広報

- 「流域治水」紹介パネルの作成
- 市報による広報(竹田市)
- おおいた防災VR活用による防災意識の醸成(大分県)



### リスク情報等の提供

- 浸水想定区域、土砂災害警戒区域等を公表(大分県、由布市、竹田市)
- 総合的な防災マップの作成・配布、洪水・土砂災害ハザードマップを更新・配布(大分市、由布市、竹田市)
- 河川監視カメラを設置、増設(13箇所)
- 緊急速報メールやLアラートを活用して市民へ情報提供(随時)
- メディアと連携による防災気象情報の提供(随時)

### 計画策定

- 要配慮者等の避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保
- マイ・タイムラインの作成、周知(10回)
- 立地適正化計画の改訂(防災指針の作成等)・公表(大分市)



## ①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

## ②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

## ③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

令和5年度  
大野川水系自分事化に向けた取組(案)

# 大野川水系流域治水協議会

計画：「水災害の自分事化」と流域に視野を広げることに関する令和5年度の取組計画を①②③の別に記入(横断可)

流域にも視野を広げる  
(自分のためにも、みんなのためにも)

### 連携活動

- 現場見学会を利用してダム・遊水地の役割や効果、必要性を説明

### 教育活動

- 自主防災組織等からの依頼による防災講話や研修会等
- 小・中学校への防災教育・マイ・タイムラインを活用した出前講座
- 防災士のスキルアップ研修を開催

### 訓練活動

- 住民参加型の避難訓練を実施
- ハザードマップの周知および住民の水害・土砂災害リスクに対する理解促進の取組
- 情報伝達サービスによる災害情報の試験配信(大分市)

### 水防活動の支援

- 災害時の応援協定

### 水災害対策の支援

- 住宅・事業所等における雨水貯留施設設置補助金の交付(大分市)
- 自主防災組織等が行う訓練や資機材購入にかかる経費の一部を補助(大分市、豊後大野市)

### 流域治水の広報

- 「流域治水」紹介パネルの作成
- 市報による広報
- おおいた防災VR活用による防災意識の醸成
- CATVで水害・土砂災害に関する啓発活動を実施

### リスク情報等の提供

- 浸水想定区域、土砂災害警戒計画区域等を公表
- 総合的な防災マニュアル、洪水・土砂災害ハザードマップを更新・配布
- 河川監視カメラを設置、増設
- 緊急速報メールやLアラートを活用して市民へ情報提供
- メディアと連携による防災気象情報の提供

### 計画策定

- 要配慮者等の避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保
- マイ・タイムラインの作成、周知
- 立地適正化計画の改訂(防災指針の作成等)・公表(大分市)

## ①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

## ②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

## ③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える



#5 大野川水系流域治水協議会

取り組み・主対象	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
① 知る機会を増やす	◎水災害、流域治水の広報   地域   個人   企業・団体			
	「流域治水」紹介パネルの作成 ●			
	おおいた防災VR活用による防災意識の醸成、市報による広報 CATVでの啓発活動 ● ●			
② 自分事と捉えることを促す	◎連携活動   地域   個人			
	現場見学を利用しダム、遊水地の役割等を説明			
	◎リスク情報等の提供   地域   個人   企業・団体			
③ 行動を誘発する	浸水想定区域、土砂災害警戒区域等の公表、総合的な防災マニュアル、洪水・土砂災害ハザードマップを更新・配布			
	避難場所や経路等に関する情報を周知、市民への情報提供、メディア連携			
	河川監視カメラの設置、増設			
	◎教育活動   地域   個人			
	自主防災組織等からの依頼による防災講話や研修会等			
	小・中学校への防災教育、マイ・タイムラインを活用した出前講座			
④ 訓練活動   地域   個人	◎訓練活動   地域   個人			
	防災士のスキルアップ研修			
	住民参加型の避難訓練			
⑤ 計画策定   地域   個人   企業・団体	ハザードマップの周知および住民の水害・土砂災害リスクに対する理解促進			
	● 情報伝達サービスの試験配信			
	◎計画策定   地域   個人   企業・団体			
	要配慮者等の避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保			
	マイ・タイムラインの作成、周知			
⑥ 水災害対策の支援   個人	立地適正化計画の改訂（防災指針の作成等）・公表 ● 公表			
	◎水災害対策の支援   個人			
	住宅・事業所等における雨水貯留施設設置補助金の交付			
⑦ 水防活動の支援   地域   個人   企業・団体	自主防災組織等への活動補助			
	◎水防活動の支援   地域   個人   企業・団体			
● 災害時の応援協定				



# 大野川水系流域治水協議会

結果報告： 具体的取り組み事例について取り上げつつも、参加団体数や参加者数等の定量的数字を把握し記入。

流域にも視野を広げる

(自分のためにも、みんなのためにも)

### 連携活動

- ダム・遊水地の役割等を説明する現場見学会を開催(18回、370人)



### 教育活動

- 自主防災組織等からの依頼による防災講話や研修会等(137回)
- 小中学校への防災教育・マイ・タイムラインを活用した出前講座(41回)
- 防災士のスキルアップ研修を開催(22回)



### 訓練活動

- 住民参加型の避難訓練を実施(6回)
- ハザードマップの周知および住民の水害・土砂災害リスクに対する理解促進の取組
- 情報伝達サービスによる災害情報の試験配信(1回)

### 水防活動の支援

- 災害時の応援協定

### 流域治水の広報

- 「流域治水」紹介パネルの作成
- 市報による広報(竹田市、豊後大野市)
- おおいた防災VR活用による防災意識の醸成(大分県)
- CATVで水害・土砂災害に関する啓発活動を実施(大分県)



### リスク情報等の提供

- 浸水想定区域、土砂災害警戒計画区域等を公表(大分県、竹田市、熊本県、宮崎県)
- 総合的な防災マップの作成・配布、洪水・土砂災害ハザードマップを更新・配布(大分市、竹田市、豊後大野市)
- 河川監視カメラを設置、増設(11箇所)
- 緊急速報メールやLアラートを活用して市民へ情報提供(随時)
- メディアと連携による防災気象情報の提供(随時)

### 水災害対策の支援

- 住宅・事業所等における雨水貯留施設設置補助金の交付(12件)
- 自主防災組織等が行う訓練や資機材購入にかかる経費の一部を補助(124組織)

### 計画策定

- 要配慮者等の避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保
- マイ・タイムラインの作成、周知(4回)
- 立地適正化計画の改訂(防災指針の作成等)・公表(大分市)



## ①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

## ②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

## ③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

令和6年度  
大分川水系自分事化に向けた取組(案)

# 大分川水系流域治水協議会

計画：「水災害の自分事化」と流域に視野を広げることに係る令和6年度の取組計画を①②③の別に記入(横断可)

流域にも視野を広げる  
(自分のためにも、みんなのためにも)

### 連携活動

- 現場見学会を利用してダムの役割や効果、必要性を説明(国)

### 教育活動

- 自主防災組織等からの依頼による防災講話や研修会等(国、大分県、大分市、由布市、竹田市、気象台)
- 小・中学校への防災教育・マイ・タイムラインを活用した出前講座(国、大分市、由布市、竹田市、気象台)
- 防災士のスキルアップ研修を開催(大分県)

### 訓練活動

- 住民参加型の避難訓練を実施(由布市、竹田市)
- ハザードマップの周知および住民の水害・土砂災害リスクに対する理解促進の取組(由布市、竹田市)
- 情報伝達サービスによる災害情報の試験配信(大分市)

### 水防活動の支援

- 災害時の応援協定(国、大分県、大分市、由布市、竹田市)

### リスク情報等の提供

- 浸水想定区域、土砂災害警戒区域等を公表(大分県、由布市、竹田市)
- 総合的な防災マニュアル、洪水・土砂災害ハザードマップを更新・配布(大分市、由布市、竹田市)
- 河川監視カメラを設置、増設(大分市、由布市、竹田市)
- 緊急速報メールやLアラートを活用して市民へ情報提供(大分市、気象台)
- メディアと連携による防災気象情報の提供(気象台)

### 水災害対策の支援

- 住宅・事業所等における雨水貯留施設設置補助金の交付(大分市)
- 自主防災組織等が行う訓練や資機材購入にかかる経費の一部を補助(大分市)

### 流域治水の広報

- 市報による広報(竹田市)
- おおいた防災VR活用による防災意識の醸成(大分県)

### 計画策定

- 要配慮者等の避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保(大分県、大分市、由布市、竹田市)
- マイ・タイムラインの作成、周知(由布市)

## ①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

## ②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

## ③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

#2 大分川水系流域治水協議会

取り組み・主対象		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
① 知る機会を増やす	◎水災害、流域治水の広報   地域   個人   企業・団体	おおいた防災VR活用による防災意識の醸成、市報による広報			
	◎連携活動   地域   個人	現場見学を利用しダムの役割等を説明			
② 自分事と捉えることを促す	◎リスク情報等の提供   地域   個人   企業・団体	浸水想定区域、土砂災害警戒区域等の公表、洪水・土砂災害ハザードマップを更新・配布			
		市民への情報提供、メディア連携			
		河川監視カメラの設置、増設			
	◎教育活動   地域   個人	自主防災組織等からの依頼による防災講話や研修会等			
		小・中学校への防災教育、マイ・タイムラインを活用した出前講座			
		防災士のスキルアップ研修			
◎訓練活動   地域   個人	住民参加型の避難訓練				
	ハザードマップの周知および住民の水害・土砂災害リスクに対する理解促進				
③ 行動を誘発する	◎計画策定   地域   個人   企業・団体	要配慮者等の避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保			
		マイ・タイムラインの作成、周知			
	◎水災害対策の支援   個人	住宅・事業所等における雨水貯留施設施設設置補助金の交付			
		自主防災組織等への活動補助			
	◎水防活動の支援   地域   個人   企業・団体	● 災害時の応援協定			

令和6年度  
大野川水系自分事化に向けた取組(案)

# 大野川水系流域治水協議会

計画：「水災害の自分事化」と流域に視野を広げることに関する令和6年度の取組計画を①②③の別に記入(横断可)

流域にも視野を広げる  
(自分のためにも、みんなのためにも)

### 連携活動

- 現場見学会を利用してダム・遊水地の役割や効果、必要性を説明(大分県)

### 教育活動

- 自主防災組織等からの依頼による防災講話や研修会等(国、大分県、大分市、豊後大野市、臼杵市、竹田市、気象台)
- 小・中学校への防災教育・マイ・タイムラインを活用した出前講座(国、大分県、大分市、臼杵市、竹田市、宮崎県、気象台)
- 防災士のスキルアップ研修を開催(大分県、豊後大野市)

### 訓練活動

- 住民参加型の避難訓練を実施(大分県、竹田市)
- ハザードマップの周知および住民の水害・土砂災害リスクに対する理解促進の取組(竹田市)
- 情報伝達サービスによる災害情報の試験配信(大分市)

### 水防活動の支援

- 災害時の応援協定(国、大分県、大分市、竹田市)

### 水災害対策の支援

- 住宅・事業所等における雨水貯留施設設置補助金の交付(大分市)
- 自主防災組織等が行う訓練や資機材購入にかかる経費の一部を補助(大分市、豊後大野市)

### 流域治水の広報

- 市報による広報(竹田市、豊後大野市)
- おおいた防災VR活用による防災意識の醸成(大分県)
- CATVで水害・土砂災害に関する啓発活動を実施(大分県)

### リスク情報等の提供

- 浸水想定区域、土砂災害警戒区域等を公表(大分県、竹田市、熊本県、宮崎県)
- 総合的な防災マニュアル、洪水・土砂災害ハザードマップを更新・配布(大分市、豊後大野市、竹田市)
- 河川監視カメラを設置、増設(大分市、竹田市)
- 緊急速報メールやLアラートを活用して市民へ情報提供(大分市、気象台)
- メディアと連携による防災気象情報の提供(気象台)

### 計画策定

- 要配慮者等の避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保(大分県、大分市、豊後大野市、臼杵市、竹田市)

## ①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

## ②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

## ③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える



#4 大野川水系流域治水協議会

取り組み・主対象	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
① 知る機会を増やす	◎水災害、流域治水の広報   地域   個人   企業・団体	おおいた防災VR活用による防災意識の醸成、市報による広報		
		CATVでの啓発活動 ●	●	
② 自分事と捉えることを促す	◎連携活動   地域   個人	現場見学を利用しダム、遊水地の役割等を説明		
	◎リスク情報等の提供   地域   個人   企業・団体	浸水想定区域、土砂災害警戒区域等の公表、洪水・土砂災害ハザードマップを更新・配布		
		市民への情報提供、メディア連携		
		河川監視カメラの設置、増設		
	◎教育活動   地域   個人	自主防災組織等からの依頼による防災講話や研修会等		
		小・中学校への防災教育、マイ・タイムラインを活用した出前講座		
		防災士のスキルアップ研修		
	◎訓練活動   地域   個人	住民参加型の避難訓練		
		ハザードマップの周知および住民の水害・土砂災害リスクに対する理解促進		
		●	情報伝達サービスの試験配信	
③ 行動を誘発する	◎計画策定   地域   個人   企業・団体	要配慮者等の避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保		
	◎水災害対策の支援   個人	住宅・事業所等における雨水貯留施設設置補助金の交付		
		自主防災組織等への活動補助		
◎水防活動の支援   地域   個人   企業・団体	●	災害時の応援協定		



# 「流域治水」紹介パネル



# 大分川・大野川の流域治水

|| 流域とは || 降った雨が  
川に集まってくる範囲

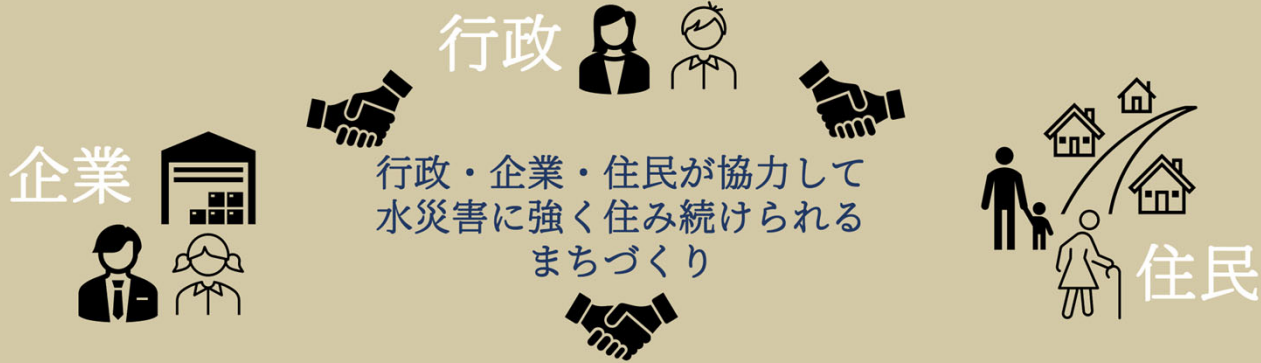
流域内に  
降った雨はすべて  
大分川・大野川に  
流れてくるのね



**ORYU**  
沈墮の滝に  
棲む  
龍の化身

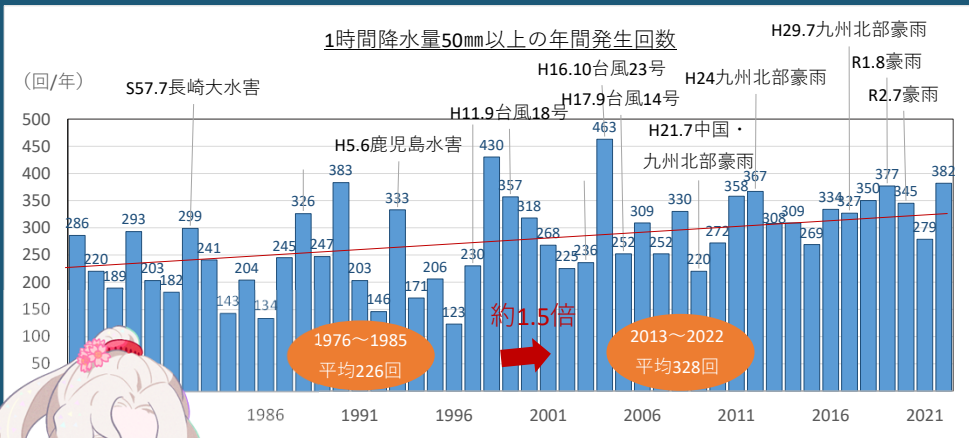
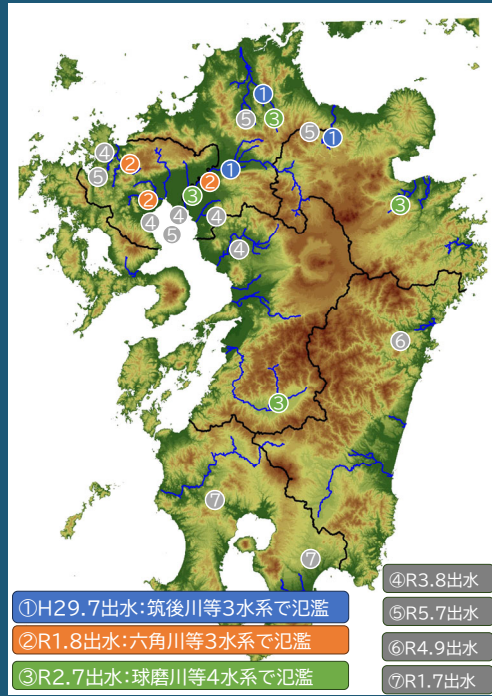


# 流域治水とは 流域に暮らすみんなで行う水害対策



## なぜ流域治水を行う必要がある？ 気候変動により水災害が頻発化・激甚化しているから！

九州では、近年大きな洪水が度々起こっており、大分川や大野川でも今後起きる可能性があります。



水災害が起こりやすくなり、被害の規模も大きくなっていくよ

自分と周りの人、住んでいる街・流域を守るためにみんなで流域治水を進めよう！



# できることはなんだろう

みんなで取り組むことで大分川・大野川流域に住む人の暮らしを守っていけるよ！



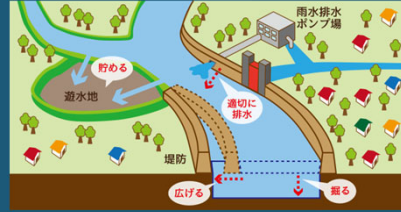
## 行政にできること

### ● 水害リスク情報の発信



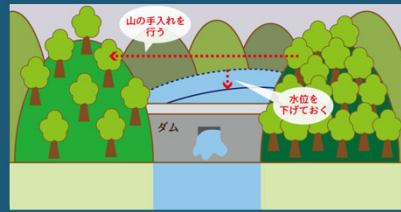
災害時に適切な避難行動が出来るようハザードマップなど浸水リスクに関する情報を発信します。

### ◆ 河川、下水道、貯水施設の整備



川幅を広げたり掘削するなどして安全に水を流したり、遊水池などで一時的に雨水を貯留して河川への流出を抑制します。

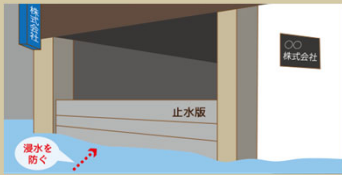
### ◆ 水源涵養林、ダムの有効活用



森林の保水力を高めたり、ダムの水位を下げておくことで、より多くの雨水を貯留して河川への流出を抑制します。

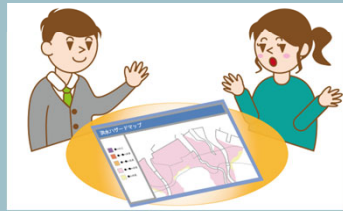
## 企業・団体にできること

### ■ 避難計画・訓練実施 止水板の設置



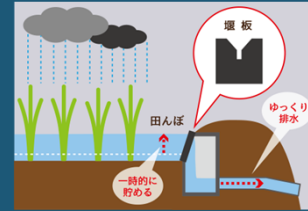
災害時に適切な避難行動ができるよう準備をしたり、洪水が建物や地下に流れ込むことを防ぐ止水板を設置したりします。

### ● 不動産契約時の説明



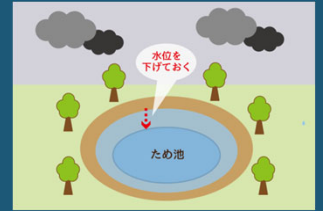
不動産会社には、アパート・マンションなどの賃貸契約時にハザードマップでその家の水災害リスクを説明する義務があります。

### ◆ 田んぼダム



田んぼの排水口に水を堰き止める堰板を設置することで一時的に雨水を貯留して河川への流出を抑制します。

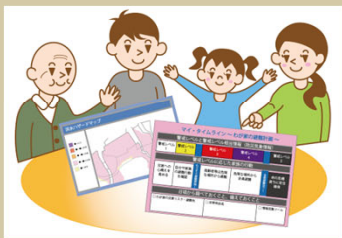
### ◆ ため池の有効活用



ため池の水位を下げておくことで、より多くの雨水を貯留して河川への流出を抑制します。

## 個人にできること

### ■ ハザードマップの確認 マイタイムライン作成



ハザードマップで自宅や学校、職場の浸水リスクや避難場所・避難経路を確認したり、災害時に自分がとる行動を整理したタイムライン（防災行動計画）を作成します。

### ● 避難訓練に参加 防災リーダーになる



避難訓練に参加したり、防災リーダーとなることで、災害時に自分・家族・地域の方が適切に避難できるようにします。

### ◆ 雨水貯留 タンクの設置



屋根に降った雨を雨水貯留タンクなどに貯めることで一時的に雨水を貯留して河川への流出を抑制します。

### ◆ 洪水時に 水を流さない



お風呂の水は下水道を通して河川に流れます。大雨の日は、水を流さないことで河川の負担を減らすことができます。

## 流域のために！

## 地域のために！

## 自分のために！